

## 職場で起こっている問題を解決するために 全支部で増員要求書を提出しよう

「医師・看護師等の増員と欠員補充を求める要求書」提出の準備はできていますか？

各地の女性部の会議や執行委員会等で「育児中の人が夜勤をしようと言われている」「親が倒れた人がいないから勤務して」など、人員不足で活用できる制度活用ができない実態が報告されています。

いつまでもこのような実態を放置しておくわけにはいきません。いつやるか？「今でしょ！」(ちょっと古いですが)まさにこの「医師・看護師の増員と欠員補充を求める要求書(増員要求書と略す)」を提出して実現を迫ることが、先に書いたような実態を改善するために組合が今、やらなくてはいけないことです。

機構本部は、「定数と夜勤免除、産前・産後休暇などもあり、見込み採用を計画している」と言います。また昨年、見込み採用に到達できなかった病院が66施設あったことから「4月1日段階で欠員からスタートしている病院はなくさないといけない」と答えていましたが、今年度は77施設に増えています。

まもなく4月ですが、4月1日時点の人員確保と一年を通して欠員を作らない人員配置を厳しく追及する必要があります。

2015年度より、非特定独立行政法人となり、団体交渉の議題もひろがりま



す。「増員」は職場の様々な問題解決をするためにはどうしても必要な交渉議題です。

昨年秋から、交渉議題を拡大するために頑張っている支部があります。「増員」問題を議題に乗せて、各支部で団体交渉をするために**まずは全支部が増員要求書を出さなければ**話になりません。

増員要求書のとりまとめに当たって女性部として以下の2点を重点として増員要求します。


- ① 安全・安心な医療・看護のために「すべての職場を3人以上夜勤とする増員」又は職場実態に見合った夜勤体制。
- ② 子育て支援の制度活用(妊婦や子育て中の夜勤免除・育児短時間勤務・育児中の超過勤務制限など)する人を見込み、一年通して夜勤は月8日以内が守られる人員配置。



各国立病院の増員計画は、各施設から提出される次年度計画や概算要求を基本に、協議を経て決定されます。私達の切実な増員要求を各施設の次年度計画や概算要求にどう盛り込ませるかが運動のキーポイントです。

全支部は、「**増員要求書**」と共に**団体交渉を申し入れましょう**。そして、私たちの切実な職場実態を訴えて、施設の2017年度人員計画に要求を反映させるための増員交渉の実現を追及します。

# さあ・新歓スタート！ 準備は進んでいますか？

 いよいよ、4月。期待と不安を抱えて新採用者がやってきます。

新採用の皆さんと共に、働きやすい職場を作っていきます。そのために、まずは組合員を増やすことが何より大切です。新採用者が困った時にどこに相談したらいいのかを知らせるのは組合の義務です。

明るく元気に、いつでも相談できる組合がることを訴えましょう。

マニュアルに沿って、ぬかりなく準備をして当日を迎えましょう。また、NG集は必ず参加者全員で読み合せをし、確認し合ひましょう。そして「あなたを守るために今日入ってほしい」ことを伝えましょう。

**組合は  
あなたを守ります。**



参加しませんか？  
声掛けをよろしく  
お願いします。

## 新採用者は、どんなことが きっかけで加入を決意するの でしょう。

「説明がよく解った、納得した」という人もいるかもしれませんが、多くは、その場の雰囲気です。「組合ってよくわからないけど楽しそう」「頼りになりそう」と感じる事が加入のきっかけになります。あとはタイミング。「加入していいのかどうか？」と迷っている新人の背中をそっと押す一言。

「一緒に頑張りましょう」「困ったことがあったら、相談にのるよ」など元気に声をかけて加入書を受け取りましょう。

## 第二弾・三弾の取り組みは 決まっていますか？

せっかく加入した仲間をほったらかしにせず、組合が活動していることを見せると同時に、参加してもらおう取り組みを切れ目なく準備しましょう。

### 青年組合員の思い

「新歓は大舞台。青年は頑張ります。でも不安です。青年任せにしないで」

準備から当日、あとのフォローまで女性部の先輩方も温かく見守り、助言をし、そっと手を貸し支部全体で拡大を成功させましょう。

# 全医労第45回保育所会議 in 浅草

とき 2016年6月4日(土) 13:00~5日(日) 12:00

3日(金)は保育所問題プロジェクトチームによる機構本部要請を予定

ところ 浅草セントラルホテル



**保育実技研修  
松家まきこ先生**

「心触れ合うタオル遊びとパネルシアター」と題した実技研修を予定しています。